

用語の説明

指数（しすう）

変動する数値の大小関係を比率の形にして表したものの。

ウェイト（うえいと）

基準年における、ある特定の項目の全体に対する基準額の構成比。

原指数（げんしすう）

指数作成用データをそのまま指数化したもの。鉱工業指数等、経済指数には季節的な変動を含む場合が多く、動向を見る場合には前年同月比が主に使用される。

季節調整済指数（きせつちょうせいずみしすう）

原指数に季節調整を行った指数。

季節調整済指数 = 原指数 ÷ 季節指数（× 曜日・祝祭日指数）により算出する。

動向をみる場合には前月比が主に使用される。

事業所（じぎょうしょ）～工業統計調査～

一般に工場、製作所、製造所、あるいは加工所などと呼ばれているような、一区画を占めて主として製造又は加工を行っているものであり、事業所数には操業準備中、操業開始後未出荷及び休業中のものは含まない。

従業者（じゅうぎょうしゃ）～工業統計調査～

常用労働者と個人事業主及び無給家族従業者の合計であり、臨時雇用者を含まない。

(1) 常用労働者とは、次のいずれかの者をいう。

ア 期間を決めず、又は1か月を超える期間を決めて雇われている者

イ 日々又は1か月以内の期間を決めて雇われていた者のうち、その月とその前月にそれぞれ18日以上雇われていた者

ウ 重役、理事などの役員のうち、常時勤務して毎月給与の支払いを受けている者

エ 事業主の家族で、その事業所に働いている者のうち、常時勤務して毎月給与の支払いを受けている者

(2) 個人事業主及び無給家族従業者とは、業務に従事している個人事業主と、その家族で無報酬で常時就業している者をいう。

(3) 臨時雇用者とは、調査月の給与の帳簿締切日現在の常用労働者以外の雇用者で、1か月以内の期間を定めて雇用されている者と、日々雇用されている者をいう。

製造品出荷額等（せいぞうひんしゅっかがくとう）

調査対象年1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、修理料及びその他の収入額の合計額である。

原材料使用額等（げんざいりょうしょうがくとう）

調査対象年1年間に製造加工のために使用した原材料使用額、燃料使用額、電力使用額及び委託生産費の合計であり、消費税額を含んだ額である。

付加価値額（ふかかちがく）～工業統計調査～

生産過程で新たに生み出された価値。

付加価値額 = 生産額 - (内国消費税額 + 推計消費税額) - 原材料使用額等 - 減価償却額

有形固定資産（ゆうけいこていしさん）

土地及び有形固定資産（土地を除く。）に分かれており、有形固定資産（土地を除く。）は、建物及び構築物（土木設備、建物付属設備を含む。）機械及び装置（付属設備を含む。）船舶、車両、運搬具、耐用年数1年以上の工具、器具及び備品等である。